

# これからの中央図書館を考える 基本構想策定がスタートしました!

堺市では中央図書館の再整備に向けて、基本構想策定の取組をはじめました。

## 知識・情報の拠点 をめざして

これらの課題を解消し、「知識・情報の拠点」となる図書館をめざして、再整備に取り組んでいます。図書館の従来の機能・役割に加え、地域コミュニティの発展や交流人口の増加、市民が安心して滞在できる居場所としての機能充実を検討し、基本構想をつくっていきます。

## なぜ中央図書館の再整備が必要なの?

中央図書館は、1971年（昭和46年）に大仙公園内に開館しました。半世紀以上にわたって多くの市民に親しまれてきましたが、現在はいくつかの課題を抱えています。

### 現在の中央図書館の課題

建物・設備の老朽化 交通アクセスの課題  
スペースの不足 不十分なバリアフリー対応

## 支援事業者が決定

この取組を支援する事業者として、入札を経て、アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) が決定しました。アドバイザーに元・塩尻市市民交流センター（えんぱーく）長兼図書館長の伊東直登さんをむかえ、堺市の未来の図書館と一緒に考えていきます。

## みなさまの思いやアイデア を聞かせてください

この取組で最も大切にしたいのは、実際に図書館を利用する市民のみなさまのご意見です。今後、ワークショップやアンケート、図書館協議会を通じて、思いやアイデアを広くお聞きして、基本構想に反映していきます。いつも図書館を利用している方も、そうでない方も、ぜひご意見をお聞かせください。

こんな使い方を  
してみたい

こんな図書館に  
なったらいいな

もっとくわしく!

中央図書館再整備に向けた  
基本的な考え方

[https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/gaiyou/saiseibi\\_kangaekata.html](https://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/gaiyou/saiseibi_kangaekata.html)



## みらいの堺市中央図書館 基本構想策定通信 Vol.1

2026年6月24日発行

お問合せ：堺市教育委員会事務局 中央図書館 総務課